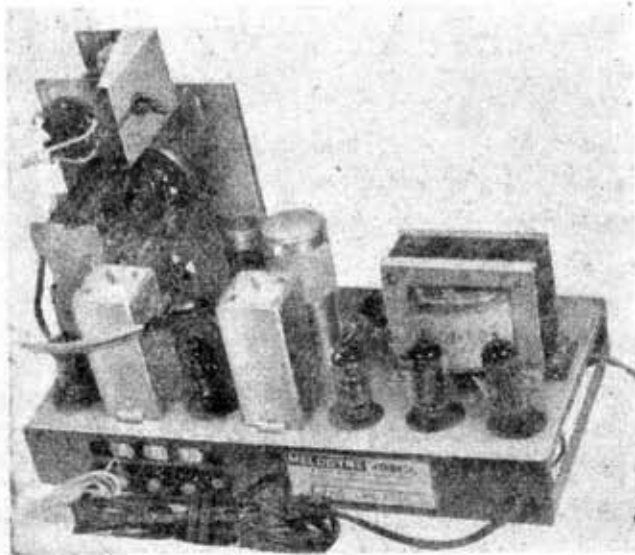


本機は、卓上型の6球スーパー受信機で、マジック・アイを使用しており、マジック・アイを除いた他の真空管には、ミニアチューナ管も使用できるようにしてあつて、真空管の入荷状況とにらみ合せ、ミニアチューナ管とST管の両者を適当に切換えて、生産を続けているようである。

本機の概要は次のとおり。

受信周波数帯 535~1780kc
 電氣的最大無歪出力 約 2.3W (出力 1W における歪率 約 10%)
 電源電圧 105V~95V (50~60 c/s)
 全負荷入力 50VA

正面全部をネット張りにしたキャビネットは、厚さ 12 mm の木製で赤褐色のラッカー仕上がが施され、大きさは、幅 425mm、奥行 220mm、高さ 275mm であるから同種の他の受信機に較べて、幾らか幅が小さくなつてゐる。



MS6LB 型受信機シャーシー上部

メロダイン

MS-6LB卓上型

6球スーパー

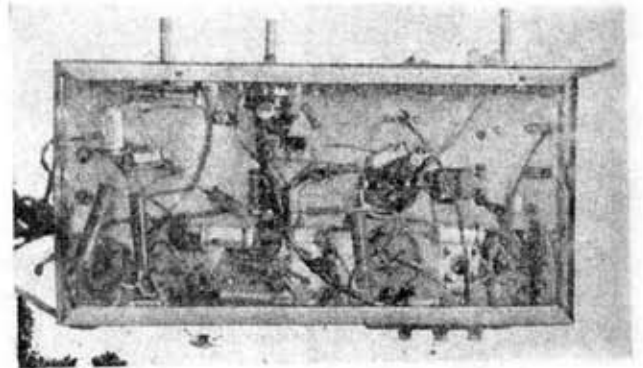
ダイヤルは、減速比 9.5 対 1、時計式の大きなもので、上部にマジック・アイを組み込んであるから、同調をとり易い利点はあるが、この結果ダイヤルが大きくなる嫌いがあり、デザインとしては一考したい。

回路について他の同種の受信機と異つてゐる点は、

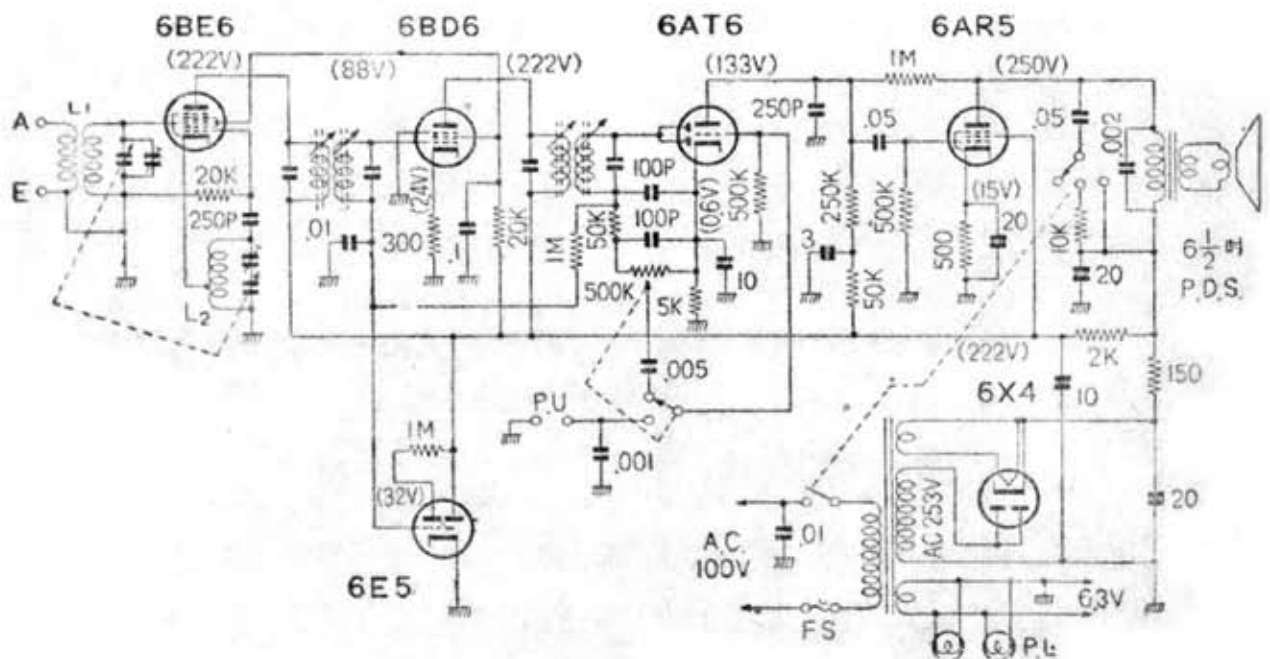
1. 周波数変換管には、AVC をかけていないこと
2. 中間周波増幅回路に、電流償還をかけていること
3. 電力増幅回路に、簡単な負償還をかけていること

などである。

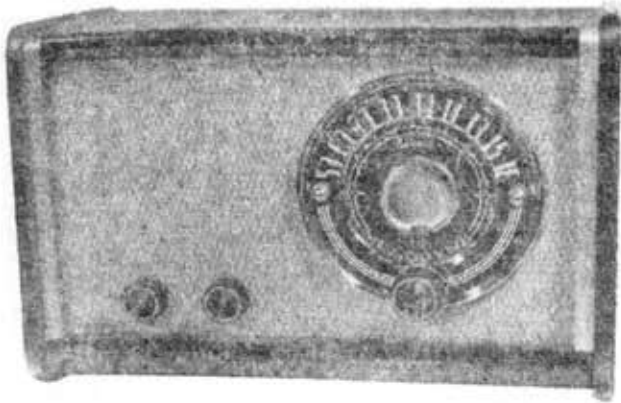
中間周波増幅回路のカソード・バイパス用コンデンサを取去つて、電流償還による負償還をかけることは、安定



MS6LB 型受信機シャーシー内部



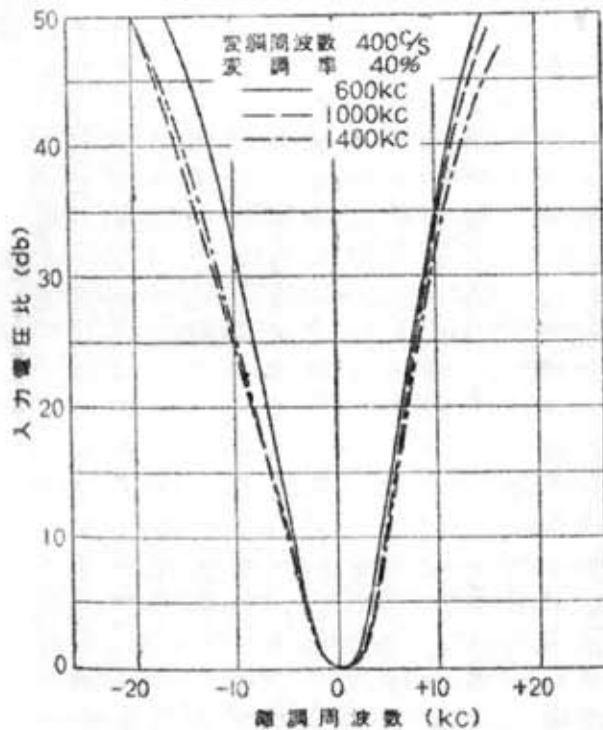
MS6LB 型受信機配線図



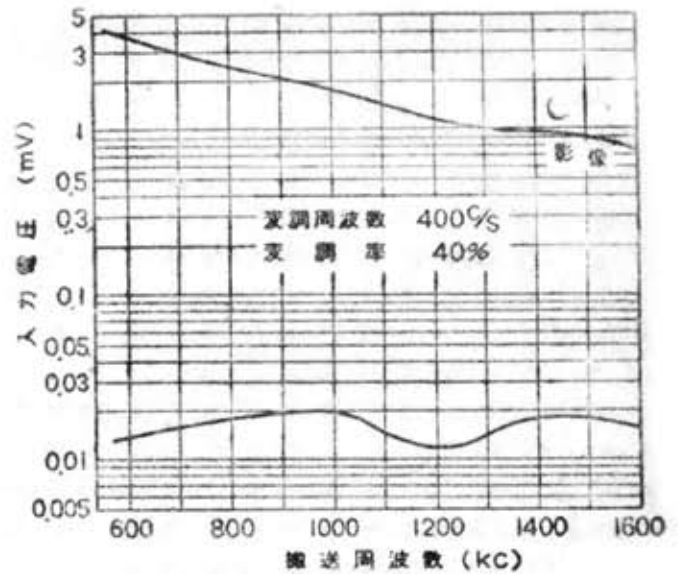
MS6LB型 受信機正面

性の点からいつて望ましいことで、増幅管の gm が高く、利得が十分得られる場合は、大いに使用されるべきであろう。

音質調節は、電力増幅管のプレート回路において、コンデンサーと抵抗、或はコンデンサーのみによつて高域の減衰をあたえている。負饋還は、1M Ω の抵抗により電圧饋還をかけており、饋還率は約 14%、饋還量は約 10db である。また、ピック・アップに並列に挿入される 0.001 μ F のコンデンサーは、スクラッチ・フィルターの効果を持つ



MS6LB 型受信機選択度特性

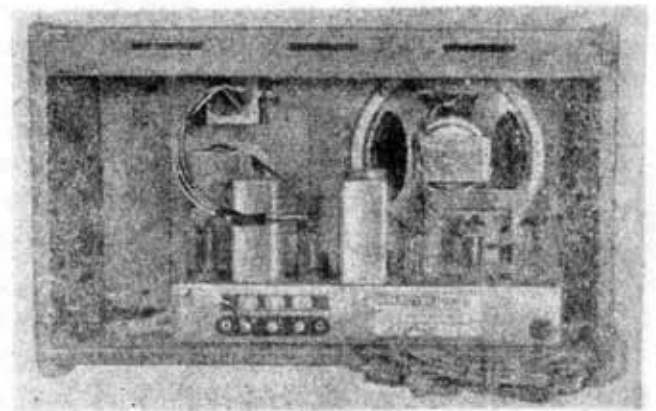


MS6LB 型受信機感度特性

ものと思われる。

特性は比較的良好で、殊に選択度特性は所要の選択性を持たせた上に、適当な通過帯域特性を持たせているので、電氣的忠実度は良く 90~3000c/s の範囲内では出力偏差 2db 以内に納められているが、たまスピーカーが余り香しくないために、多少音質が劣る。

配線は、JIS 規格に準じて色別配線が行われており、またキャビネットの底部には、大きな窓があいているので、シャーシ内部の点検や修理の際に便利であり、このような方法は、全製品に亘つて採用されることが望ましい。



MS6LB 型受信機背面



住友の

NKS磁石

パーマネント・スピーカー用
 ピック・アップ用
 テレビジョン用
 その他通信機用

住友金属工業株式会社